

韓国フィールドスタディ

2012年2月20日から29日まで、本学医学部、教育学部（教育学研究科）、人文学部の学生8名が松岡知津子国際交流センター准教授引率の下、“日韓学生協働学習プログラム”に参加した。

三重大生と韓国語教師

本プログラムは、三重大生による韓国社会、文化、言語への理解を深めることを目的として実施された。プログラム実施の半年前から月に1度事前研修会を行い、韓国語、韓国社会、文化への理解を深めていった。



三重大生と東国大生

そして、韓国では韓国語・韓国事情のクラスを受講したり、パワーポイントを用いて、韓国語で三重大や三重、関西、及び三重の食べ物について紹介したり、日韓の大学生が設定したテーマに基づいて日本語と韓国語を用いて討論したりするなどした。また、慶州の世界遺産や、釜山市立博物館等の見学などを通して、韓国についての幅広い知識を得ることができた。



慶州の世界遺産

また2月24日、朴恵淑三重大学環境・国際担当理事・副学長が日韓学生協働学習プログラムに参加し、東国大学において日韓グローバル人材育成セミナーを開催し、講演を行った。





日本からの日韓グローバル人材育成セミナー参加者